

学校だより



# 平沼

令和4年8月29日

横浜市立平沼小学校



Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

「つながりや支え合い」を大切に

校長 寺岡 徹

残暑が厳しい時節となりました。皆様におかれましては益々ご清祥のことと拝察いたします。

令和4年の夏休みも昨年同様、連日続く猛暑、災害級の大雨、そして新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大に関するニュースが連日伝えられました。夏休み以降も、新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策を取りながらの教育活動を進めてまいります。今後の感染状況によっては、保護者、地域の皆様には諸行事の延期や中止など、様々なご負担をおかけすることがあるかと思っております。今般の状況を鑑み、ご理解、ご協力くださいますようどうぞよろしくお願いいたします。

さて、7月23日（土）に行われた納涼祭では、5、6年生の有志が昨年度運動会で発表したエイサー、ソーラン節を披露する機会をいただきました。一年前の演技ではありましたが子どもたちの生き生きとした動きの素晴らしさに驚かされました。

また、ジュニアボランティア任命式を行われ、今年度は37名の子どもたちが任命されました。任命された子どもたちは、早速、納涼祭のブースのお手伝いなどをさせていただいておりました。

学校教育目標「平沼に生き、平沼から輝く子」の育成のためには、このような地域の皆様の活動に参加させていただき、一緒に取り組ませていただくことがとても大切だと思います。子どもたちにとって、ボランティア活動に参加することで、活動を進め、支えている大人が、どのようなことを考え、どんな努力をしているかを間近で見ることがとても大切だと思います。こうした経験をした子どもたちは、人と人との「つながりや支え合い」の大切さに実感を伴って気づいていくことができると思います。このような取り組みに参加させていただきありがとうございます。

様々な制限、制約がある中で再開する学校生活。子どもたちの中には、この状況に不安な気持ちを抱えていることもあると思います。学校は「みんなでできること」を創り出し、その価値に気づき、お互いに成長する場だと思います。みんなで集まるのが難しい状況ではありますが、「つながっている」ことを実感し、その価値に気づき、味わい、成長することができるような教育活動を進めていきたいと思っております。保護者、地域の皆様、見まもり隊の皆様、共育ネットワークの皆様に支えていただき、一つひとつ教育活動を進めていきたいと存じます。夏休み明けからも本校教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。